

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和03年02月03日

計画の名称	鈴鹿山脈を越え の観光交流促進へ 三重・滋賀広域活性化計画											
計画の期間	令和03年度 ~ 令和07年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	滋賀県											
計画の目標	三重県北勢地域及び滋賀県東近江地域は、県境に位置する「鈴鹿山脈」を中心に自然豊かな環境や、歴史など地域の特色を活用した観光資源が多数存在する。 また両地域は古来より伊勢と近江を結ぶルートとして峠越えが盛んに利用され、現在においても交流が深い地域であり、中部北陸圏の知名度向上を図る「昇龍道プロジェクト」の構成地域にも属するなど、観光客の誘致に力を注いでいるところである。これまで魅力的な観光資源が交通の不便さにより逃避されていたが、新名神高速道路や「鈴鹿山脈」を横断する国道306号、国道421号も整備され、「鈴鹿山脈」を中心とした周遊ルートが確立されつつある。これらの広域交通ネットワークを生かし、さらに本計画において一部を補うことで、周遊観光の推進や両地域で行われている施策の連携、地域の交流に合わせた社会資本整備を進め地域の活性化をさらに推進する。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,454	A	2,454	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R1		R7
1	<b>【三重県・滋賀県 共通目標】</b> 観光入込客数405万人(R1)から450万人(R7)に増加 (45万人(11%)の増加) <b>【三重県・滋賀県 共通目標】</b> 観光入込客数 (観光入込客数の増加割合) = (評価時点の年間観光入込客数 - R1の年間観光入込客数) / (R1の年間観光入込客数)	405万人	万人	450万人
2	<b>【滋賀県 単独目標】</b> 滋賀県(東近江市、豊郷町、日野町)における観光入込客数368万人(R1)から409万人(R7)に増加 (41万人(11%)の増加) <b>【滋賀県 単独目標】</b> 観光入込客数 (観光入込客数の増加割合) = (評価時点の年間観光入込客数 - R1の年間観光入込客数) / (R1の年間観光入込客数)	368万人	万人	409万人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-001	道路	一般	滋賀県	直接	滋賀県	都道府 県道	改築	(主)土山蒲生近江八幡 線 鎌掛工区	現道拡幅 L=2.9km	日野町						950	-	
	A11-002	道路	一般	滋賀県	直接	滋賀県	都道府 県道	改築	(主)土山蒲生近江八幡 線 頓宮工区	現道拡幅 L=2.3km	甲賀市							900	-
	A11-003	道路	一般	滋賀県	直接	滋賀県	都道府 県道	改築	(一)甲賀阿山線 池田 ・野川工区	現道拡幅 L=1.0km	甲賀市							412	-
	A11-004	道路	一般	滋賀県	直接	滋賀県	都道府 県道	修繕	(主)甲賀土山線 相模 ・鳥居野工区	舗装修繕 L=1.2km	甲賀市							192	-
											小計							2,454	
											合計							2,454	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	
配分額 (a)	45	3	25	68	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	45	3	25	68	
前年度からの繰越額 (d)	0	27	3	21	
支払済額 (e)	18	28	7	38	
翌年度繰越額 (f)	27	2	21	51	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					